

広報

TOBETSU

4

1997年4月1日発行

No.523

とらべつ

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課



別れには、卒業生の笑顔が輝やいた
(当別中学校卒業式・3月13日)

町の人口20,114人(男性10,007人・女性10,107人)世帯数7,193 世帯(3月1日現在)前月より9人・9世帯減

町民の意見や提言を施策に反映させるための「広聴活動」は重要な業務であり、引き続き「町政懇話会」の開催や「広聴箱」を活用し、町民

町民参加

重点施策に配慮しつつ、経常的経費の節減や合理化・事業の見直しをし、節度ある財政運営を行います。消費税の転嫁は本年度も凍結しますが、公共料金改定も併せて検討する「検討組織」を早い機会に設置し、水道事業の将来見直しを含めた見直しに着手します。

行政の運営

拡大する生活圏に対応する
ひらかれたまちをつくるために

参加の町政を推進します。



町政執行の所信

町長 伊達寿之

当別町の平成9年度予算 一般会計は126億7、300万円



3月7日から開かれた「第3回当別町議会定例会」で、平成9年度の当別町一般会計予算案や特別会計・事業会計予算案などが審議・可決されました。

初回の7日は、平成8年度の各会計補正予算案などが審議・可決されたほか、平成9年度の予算案や諸議案の審議に先立ち、伊達町長と有澤教育長が町政・教育行政執行の所信を述べ、議員ならびに町民の理解と協力を求めました。

新年度の各会計予算案は、「平成9年度予算審査特別委員会」で審議され、17日に再開された本会議で、126億7、300万円(前年度当初対比+4%増)の一般会計予算案が可決されました。

また、合計61億2、931万6千円(同+3%増)の4特別会計・1事業会計予算案も可決され、総額188億231万6千円(同+0%増)の新年度予算案が可決されました。

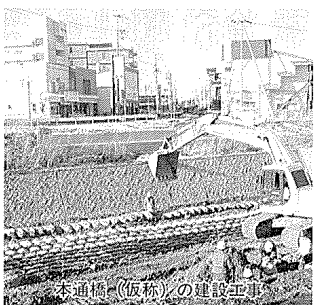
今月号は、町長・教育長の所信の概要とともに、平成9年度予算の概要をお知らせします。

「当別町第3次総合計画」策定時の予測を大幅に上回る早さで推移した

総合計画



町政懇話会



本通橋(仮称)の建設工事

石狩川鉄道橋の架替要望などについて、「札幌線(学園都市線)整備促進

公的交通

町道については、交通安全に配慮し計画的に整備を進めます。

道路事業

国道については、「道央圏連絡道路当別バイパス」の全区間の早期完成、各国道の拡幅・歩道整備を、また道道については「当別浜益港線」の2次改築促進、「札幌当別線」・「岩見沢石狩線」の改築・歩道整備を要請します。

本年度は、町民の皆様の意見や提言をお聞かせいただく機会を設けます。

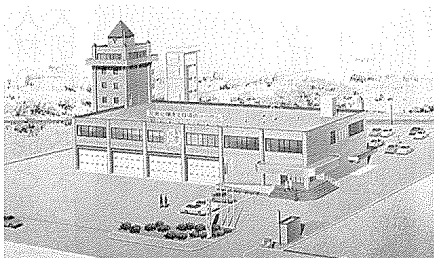
国際交流

今年度は、町民の皆様の意見や提言をお聞かせいただく機会を設けます。

今年度は、町民の皆様の意見や提言をお聞かせいただく機会を設けます。



北欧のまつりが再現される「夏至祭」



今年度から着手の当別消防庁舎完成予想図

治水事業

石狩川については抜本的な治水事

防雪対策
本年度は、除排雪体制を充実するため、「除雪ドーザー」を更新するとともに、「防雪柵」の整備も引き続き進めます。
防災対策
「当別町地域防災計画」の見直しを行うほか、昨年度から取り組み中の「自主防災組織」の育成も進めます。
消防行政については、本年度から「当別消防庁舎」の建設に着手します。



街頭啓発

ゴミ処理

業と河道の整備・関連橋りょうの整備を、また当別川については「材木川改修2期工事」の早期完成を要請します。
交通安全対策
スピードダウンやシートベルト着用運動の励行、啓発活動や交通安全教室を開催し交通安全意識の高揚に努めます。
また、各道路管理者や関係機関と連携を取り、道路交通環境の整備や交通安全施設の整備・充実を要請します。

国民健康保険
健全運営のため、保険税の徴収率向上や国庫支出金の確保、レセプト点検強化に努めます。
また「医療費通知」の実施、「人間ドック受診」の助成・保健事業などを推進し、町民の医療の確保と健康の保持・増進に努めるとともに、一般会計から繰入を行い国保財政の安定化に努めます。
障害者・母子対策
相談窓口の充実や障害者に対する町内タクシー料金の一部助成、日常生活用具・補装具給付の継続、人工透析患者に対する通院費助成金の引

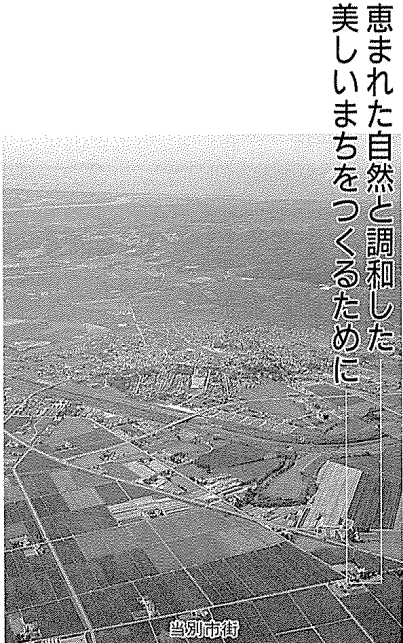


高齢者対策
医療機関や老人保健施設・老人福祉施設の協力を得ながら、総合的な「在宅福祉サービス」に努めるとともに、本年はホームヘルパーの増員と派遣時間の延長、派遣世帯支援のための「車いす送迎車両」を配置するほか、高齢者の就業の場の提供や社会参加の機会拡大に努めます。

保健対策
各種保健事業や乳幼児健診、基本健康診査、成人病・がん検診、予防接種、リハビリ事業などを推進します。
また、本年度から町が実施する3歳児健診・歯科保健事業・妊婦健康診査をより充実するとともに、栄養士を確保し身近で頻度の高い健康サービスに努めます。救急医療体制は医師会と連携を密にし夜間・休日医療の充実に努めます。
衛生関係
焼却炉・コンポストの助成の継続や資源ゴミ回収に対する「リサイクル



子供からお年寄りまで
健やかで心がよつまちをつくるために



恵まれた自然と調和した
美しいまちをつくるために

都市計画事業

公園緑地事業は、平成7年度から整備を進めている「白樺緑地」を完成させます。
また、西部地域の都市施設整備として近隣公園を2カ所計画決定し、その内1カ所は基本計画作成に取り組みます。
「北条通」は、昨年に引き続き整備するほか、西部地域の都市計画道路の計画決定に取り組みます。
「当別大通」の整備は、道道区間は北海道が「街路事業」により実施します。
幸町・弥生・末広の一部地区は、町が「土地区画整理事業」で実施し、調査設計などを進めるとともに、「土地区画整理審議会」を設置します。

町名整備と地籍

北海道が実施の街路事業区間については、早期着工に努力します。

「字名」の混在解消と分かり易い区域を定めるための「町名整備事業」を引き続き実施するほか、地籍調査後の異動情報処理、地籍図・地籍簿の維持管理に努めます。

当別ダム対策

引き続き「補償基準」の早期妥結に向けた支援や水没住民の「代替地等先行取得資金利子補給」などの各種生活再建対策に努力します。
「水源地域対策」については、知事との協定書を遵守し、「背後地対策事業」は、道の事業の実施時期と整合させながら、町が実施する移転

事業の実施要綱の成文化に努めます。
「直下流域地域対策」は、振興策の取りまとめなどを地域住民の意向を踏まえて協議します。
また、建設事業促進のため、関係

住宅対策

「春日団地建替事業」最終年の今年度は、2棟32戸を完成させます。
また、本年は「町営住宅再生マスタープラン」の策定を進めます。

水道事業

日常生活や社会の諸活動を支える根幹であり、健康で文化的生活を送るための基本である水道水の「不連続給水」に努めるとともに、老朽配水管の更新や有収率の向上に努めます。

下水道事業

西部地区の汚水処理対策として、管渠布設と「西部ポンプ場」の建設を目指すほか、本町地区市街部の雨水管を整備します。

衛生関係

焼却炉・コンポストの助成の継続や資源ゴミ回収に対する「リサイクル

地域住民の理解と協力を得るよう誠心誠意努力するとともに、道に対し強力な対応と水没者等が納得できる補償を受けることができるよう精力的に要請します。
「奨励金」を交付し、ゴミの減量化に努めます。
また、汚水側溝の清掃やゴルフ場に係わる河川の水質検査の継続・東裏墓地の環境整備などに努めるほか、病原性大腸菌O1157など、食中毒の予防対策や予防知識の啓蒙を行います。



建替が進む「春日団地」

人材の育成と歴史・文化を大切にすまちをつくるために



人材育成

「町づくりは人づくりから」を原点に、創造的な発想や町づくりに熱意と意欲のある町民の方々が実施する研修などに対し、引き続き「人材育成基金」を活用し支援します。

保育事業

本年度は、へき地保育所のトイレの簡易水洗化を行い、環境衛生の整備に努めます。

教育・文化・スポーツ

教育委員会と連携し、学校教育の質的充実と社会教育の振興に努めます。中でも、昨年焼失した中小小中学校は独立校舎を建設します。

「いじめ」の問題については、「弱い者をいじめめることは、人間として絶対に許されない。」という認識に立ち、家庭や学校・社会の一体的な取り組みに努力します。心身に障害を持つ子供たちの教育

機会均等のため、当別中学校に階段昇降機を設置するほか、「コンピュータ教室」を設置します。学校の環境整備については、計画的な整備に努めるとともに、当別中学校は大規模改修を継続します。幼稚園の環境整備に努めるとともに、西当別地区から通園する子供たちに対し、「通園バス」を継続運行します。

青年の海外研修や少年・女性の国内研修の実施のほか、当別小学校グラウンドに夜間照明を設置するとともにサッカースタジアムの建設を検討します。「西当別コミュニティセンター」(仮称)の建設は、本年10月のオープンに向け万全を期します。「文化センター」の建設については、本年度「検討会」を設置し早期実現に向け努力します。

このほか、西当別プールの大規模改修を行います。北海道医療大学は、本町の活性化に貢献していると認識している。現在、2,400名の学生の内約半数が町内居住で、町民と学生の交流や大学が持つノウハウを町民が享受できる環境づくりに努めます。

北海道医療大学

北海道医療大学は、本町の活性化に貢献していると認識している。現在、2,400名の学生の内約半数が町内居住で、町民と学生の交流や大学が持つノウハウを町民が享受できる環境づくりに努めます。

教育行政 執行の所信



教育長 有澤 慎雄

学校教育

基礎的・基本的内容が身につく指導の充実や体験的学習・問題解決的学習の重視など、学ぶ意欲や能力を高める指導の充実を努めます。

中小屋小中学校の再建

「中小屋小中学校」の焼失は、誠に残念であり、多大なご迷惑をお掛けしたことを心からお詫び申し上げます。

校舎は、焼失による特殊性や「自然の中での教育を大切にしたい。少人数の授業でも地域が協力して進めたい。」との地域の強い希望により、独立校舎の建設に万全を期します。

いじめの問題

各学校では、日頃から思いやりの心を育てるなどの未然防止に努めることが大切です。「社会で許されない行為

は、子どもにも許されない。」という強い認識のもとに、関係機関等と十分連携を取りながら、早期発見・早期指導に全力で取り組みます。

複式・障害・幼稚園教育

複式教育は、本町で平成9年・10年度に開催される「全道へき地複式研究大会」を支援するとともに、集合学習や交流学習などを積極的にまいります。

障害教育は「母子通園センター事業」の充実のほか、西当別小学校と当別中学校に「特殊学級」を新設し充実に努めます。幼稚園教育は、「心豊かに、たくましく生きる力の基礎を培う保育」に努めるとともに、引き続き西当別地区に通園バスを運行します。

教育施設の整備

当別中学校は外壁塗装・体育館照明の改修などを行うほか、当別小学校体



多様な可能性を生かし安定した産業のあるまちをつくるために

農林業の振興

地域特性を活かした作物の奨励、栽培技術・機械施設整備に対する支援のほか、コスト低減や生産性向上の指導に努めるとともに、「農業農村整備事業」・「21世紀高生産基盤整備促進特別対策事業」・「基幹水利施設維持管理事業」を継続します。

生産に因しては、良質米生産のための機械や防風網・病害虫防除などに対する助成、大型流通施設の調査「地域特産作物振興事業」を実施します。

担い手の育成については、「認定農業者制度」を活用し、講演会や研修に対する助成・経営改善資金の利子助成を行います。

畜産業については、飼養管理技術や生産コスト低減の指導・効率的生産体制の確立に努めます。林業については、国土保全・水資源のかん養・環境保全などの機能発揮のため整備を促進します。

商工業の振興

地域の活性化や商工会の機能充実のための助成、「当別町中小企業特別融資制度」の利用普及とともに、空店舗対策について検討します。

また、「本通橋(仮称)」の建設を進めるほか、商店街に花などを飾る「商店街振興事業」を支援します。

観光

経済波及効果を一層高めるため、既存の観光資源の環境整備や広域的な観光を振興するとともに、キャッチフレーズ「ゆとりつつち当別」を合い言葉に、「行ってみたい町・当別」の実現に努めます。

労働

雇用条件改善・労働意欲向上のため、「労働講座」の開設や商工業従事者の永年勤続表彰を行うほか、冬季雇用支援制度の充実に努めます。

文化活動

「公民館教室」などの開催や「ゆとりの時間」の活用機会充実、「文化祭」の充実に努めるほか、文化・芸術サークルなどの活動を支援します。「文化センター」については、「建設準備検討会」を設置します。文化財保護は、文化財の収集・保存に努めます。

社会教育施設・スポーツ施設整備

「(仮称)西当別コミュニティセンター」は10月オープンを目指します。このほか、「青少年センター」の屋内改修・南部地域会館「屋根の塗装を行います。

スポーツ振興

各種スポーツ事業やスポーツ教室を開催するほか、サークル・クラブへの援助や指導者の育成に努めます。

また、当別小学校グラウンドに夜間照明を設置するとともに、「西当別プール」の大規模改修を行います。

学校給食

栄養バランスのとれた食事の提供はもとより、「病原性大腸菌O157」などの食中毒防止や衛生管理の徹底に努めます。

社会教育の充実

生涯学習の指針とする「当別町生涯学習推進計画」策定のための策定委員会の設置や「生涯学習セミナー」を開催します。

青少年の健全育成

本年度も岩出山町を訪ねる「第3次少年国内研修事業」や「青年海外派遣事業」の実施、「ブレイハウス」の継続開設、地域子供会などの活動支援、「少年意見発表会」などを開催するほか、「少年指導センター」の活動と合わせて社会環境の健全化に努めます。

女性・高齢者教育

「女性国内研修」の実施や「女性大会」などの開催のほか、「こたぶき大学」を開校し女性や高齢者の活動を推進します。

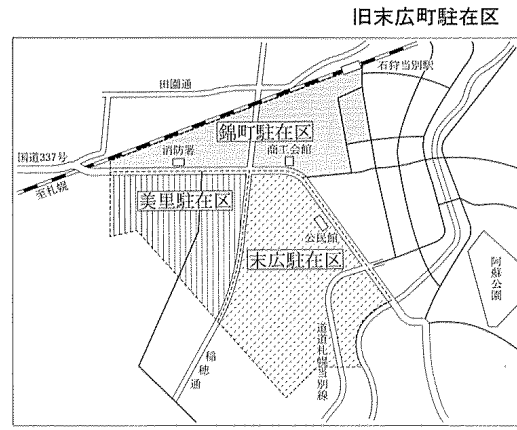


子どもたちの笑顔はまちの宝もの

「末広町」と「太美中央」の2駐在区 今月から駐在区を分割しました

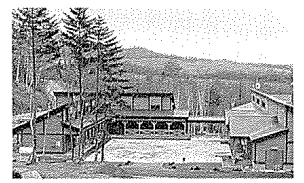
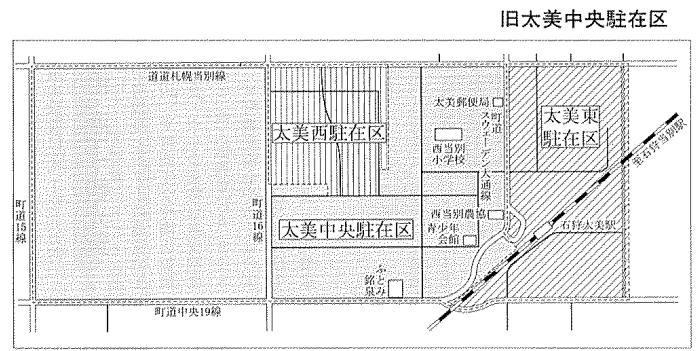
左の図のように、町は今月1日から、「末広町」と「太美中央」の駐在区（区域）をそれぞれ3つに分割しました。

各駐在区の分割後の名称は、末広町が「末広」と「美里」、錦町に、また太美中央は「太美中央」、「太美東」、「太美西」となりました。駐在区は「区域」を定めたもので、町発行のお知らせを効率よく各家庭



にお届けするためのものです。「住所」ではありませんのでご注意ください。

「対雁通」駐在区は名称が変わりました
今月から「対雁」駐在区です！



6月5日から
宿泊施設がオープン
道の森・神居尻地区

施設の
予約方法も変わりました

宿泊施設の概要（ベットの連れ込み禁止）
使用料：4人部屋が4,000円
6人部屋が6,000円
部屋数：4人部屋と6人部屋が各12室で、自炊方式。

予約方法

● キャンプ場・宿泊施設・木工芸館・陶芸館の予約は、利用する日の2カ月前（同じ日）から受け付け。
● 予約の詳細は、道の森管理事務所（西町2-1-3911）へ。ただし、月形地区の5月以降の予約は、月形地区案内所（☎0126-5312355）へ。

地区	施設名	料金	備考
神居尻	管理棟学習室	710	時間
	野外ステージ	4,070	1日
	林間キャンプ場	500	1張り1泊
尻	シャワー室	200	1回
	宿泊施設	前記のとおり	
一番川	オートキャンプ場	1,520	1張り1泊
	自然体験キャンプ場	500	
	木工芸館工作室	280	1人1日
	陶芸館工作室	370	
月形	4人用バンガロー	2,030	1棟1泊
	10人用バンガロー	4,070	
	学習キャンプ場	1,210	常設テント1張り1泊
形	シャワー室	200	1回

町立幼稚園を新築化してください

当別町では、町立幼稚園2園を運営し幼児教育の推進・充実に努めています。教育効果を高めるため、施設や設備・教育環境の整備は大切ですので、今後も年次計画により補修などを行ってまいります。

広報誌に、小さな学校や保育所の記事も載せてください

学校や幼稚園・保育所の話題は、各学校などからの情報をもとに取材し、「まちの話題」などのページで紹介しています。

JRと「青山線バス」最終便の乗り継ぎ時間を改善してほしい

JRと「青山線バス」最終便との乗り継ぎ時間の関係は、3月22日から改正されたJR側のダイヤ改正で改善されました。列車の「当別駅」到着時刻が、それまでよりも5分早い17時23分に変ったもので、バスの当別駅前到着時刻17時32分ごろまでには、約9分の乗り継ぎ時間が保てることになったものです。

高校生の「J」の利用態度が悪い

利用者は、当別高校への通学生と当別から札幌市内の各高校へ通学している生徒が大部分と思われるので、学校や駅を通じて指導をお願いしています。

宅地開発を見越し 将来のバス路線の検討を

町内のバス路線は当別・札幌・当別・江別・太美・栄町・当別・青山の各線が運行されています。今後は町内の団地を經由するバス路線が必要と思われるので、運行会社に働きかけをします。

「ふとみ銘泉」の利用料を安くしてください

町内には「ふとみ銘泉」と「中小屋温泉」の2カ所の温泉施設があります。温泉施設は双方とも民営のため町としては入館料などを安くすることはできませんが、「ふとみ銘泉」は毎週水曜日に、通常入館料の約半額（中学生以上1,000円・小学生は無料）父母同伴で入館することができます。

また、「中小屋温泉」は中学生以上が350円、小学生が200円で利用することができます。



おどたえします 広聴箱に寄せられた意見や要望

JRの増便と最終列車の発車時刻を速くしてほしい

JRに対する要望はたくさん寄せられていますが、町はその都度JR北海道や石狩当別駅にお願いしています。3月22日の列車ダイヤ改正に合わせ、2本増便していただいたところであり、今後も通勤・通学などの利便性を重視した列車ダイヤを要望します。

水は足りているはずなのに 当別ダムはなぜ必要なのでしょう

当別ダムは、出水やはらんを防ぐための「洪水調節」や、川の水質を悪化させないための最低限の水確保、農業の近代化や経営規模の拡大に伴う「かんがい用水」の確保のほか、当別町をはじめ、札幌市や小樽市・石狩市に水道用水を新たに供給することが目的の「多目的ダム」で

特に、札幌市や石狩市・当別町も人口が増加している状況で、水道用水の需要の急増や近代化農業などに対応した新たなかんがい用水を確保するため、将来の水需要対策を早急に進める必要があるのです。

学校給食をおいしく！
「給食センター」のスタッフ一同、工夫をこらした献立や家庭の味付けに近付ける努力をしています。

しかし、現在は「O-157」などの食中毒を防止するため、調理では中心温度80℃以上で5分間熱を通しているほか、過熱しない生野菜や野菜サラダなどを献立から除外しています。

児童や生徒の命を守るためには止むを得ないと考えていますが、「給食はおいしいヨ！」と合格点がもらえるよう努力します。



「町納税貯蓄組合連合会=湯浅成夫会長」が募集した「税に関する」作文で、最優秀賞に選ばれた当別中学校3年(受賞時)の末田淑子さん(写真手前)。「税」について正しく理解してもらおうと、町内の中学3年生を対象に募集していたもので、2校から合計23編の応募がありました。このほか当別中学校の戸来興貴くん・藤野信一くん、西当別中の白山奈津美さんが優秀賞に選ばれました。(3月7日)



「北季節保育所」の修了式。3年前の入園では、お母さんの姿が見えなくなると不安そうな顔をしていた「年長さん」も、卒園を迎えた今ではたくましく成長、訪れた父母等の中には感激の余り涙目のお母さんも。多少緊張気味で修了証書を受け取った卒園児15人は、4月6日からの小学校入学を心待ちにしているように見えました。(3月19日)



176人が出席した「JA 当別町女性部=泉麗子部長・375人」の第47回定期総会。当別農業協同組合の区域の女性でつくる女性の会で、文化や教養の向上・研修会の実施や親睦を深めることなどを目的に自主活動をしているもので、新年度は自給・現物利用による食生活の改善・学習会やレクリエーションの実施・自家野菜の活用事業などの実施を決めました。(3月14日・町農業会館)



一杯の思い出胸に58人が卒業

新野靖史校長から、一人ひとりに「卒業証書」が手渡された西当別中学校の「卒業証書授与式」。同校では、昨年よりも4人少ない58人が卒業式を迎えました。式では卒業生と在校生の交歓会も行われ、卒業生の代表から3年生担当の先生各4人に花束が贈られたほか、会場の屋内体育館には卒業生による「大地讃頌」が力強く響き渡りました。「螢のひかり」の曲が流された校舎前の見送りでは、お世話になった先生や後輩との別れを惜しみながらも、皆晴れやかな笑顔が輝いていました。同校は今年が50回目の卒業式で、これまでに2,657人が卒業しています。(3月13日)



ス・ヒルズを舞台に「歩くスキー」

クロスカントリースキーが盛んな北欧の国にちなみ、スウェーデンヒルズ周辺をコースに開かれた「スウェーデンヒルズ・歩くスキー」。今年は8歳から82歳までの約100人が町内外から参加しました。「当別歩くスキークラブ」の主催で、親睦や健康増進が目的。吹雪のため10キロコースは中止したものの全員が5キロに参加。少々物足りなさそうなものの、主催者が用意したおにぎりや豚汁に舌つづみを打ちながら交流も深めていました。(3月2日)

当別町青少年善行者顕彰式



青少年善行者顕彰に3個人・3団体

8年度の「町青少年善行者顕彰」に選ばれた、喜びの3人と3団体の代表者等。各学校長からの推薦で、個人では母を亡くした後、体調を崩した祖母を助けて家事全般を務めた間所明日花さん(川下小6年=顕彰時)が選ばれたほか、山田健太くん(当小6年=同)と藤原直樹くん(中小屋中3年=同)が選ばれました。団体では、西当別中学校ボランティア委員会、中小屋小学校児童会、東裏子ども会が選ばれました。(2月26日・福祉センター)



難しい「リップスマット」に挑戦

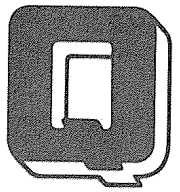
町などが主催の「スウェーデン織物講習会」で、実用品向けの織り方とされている「リップスマット織り」に挑戦する参加者等。ヨコ糸に太めの毛糸や和紙・竹・カラーワイヤーなどを織り込む手法で、9色の木綿糸はスウェーデンからの直輸入。主婦6人が参加し、2日ばかりで壁掛けやコースターなどの小物を織り上げました。6回目の参加の本田喜和子さん(写真左・東裏)は、「今回が一番難しい」と言いながらも縦45センチ・横25センチの壁掛けを織り上げました。(2月27日～、ス・交流センター)



町商工会 勤続35年の佐藤さん等を表彰

辻野修商工会長から表彰状が贈られた勤続満35年の佐藤清さん(錦町・54歳・高橋自転車店)。町商工会主催の「8年度永年勤続優良従業員表彰式」で、同35年勤続の柳剛好一さん(春日町・62歳)のほか、満5年から5年刻みの114名に表彰状と記念品が贈られました。また、勤続満20年以上の40人には、伊達町長から感謝状と記念品が贈られました。(3月7日・商工会館)





国保と年金

国保

■退職者医療制度

国民健康保険には「退職者医療制度」というものがある。聞きましたか、どのような制度なのでしょう。

「退職者医療制度」は、国民健康保険の加入者（厚生年金や各種共済組合の老齢年金を受給している方）のうち、厚生年金・共済組合の加入期間が20年以上、または40歳以降での加入期間が10年以上ある方が該当する制度です。

このほか、退職被保険者と同一の世帯で、前記の退職被保険者によって生計を維持されている配偶者や3親等以内の親族も、扶養家族として「退職者医療制度」の該当者になります。

する場合には、医療費の自己負担額が表のとおりになります。

本人	2割	
	入院	2割
被扶養者	入院	3割
	入院外	3割

一部負担金の割合

入院時の食事に要する費用の標準額は、1日につき定額です。

退職者医療自己負担額
退職者医療制度の加入資格は、厚生年金や退職共済年金の受給権が発生した日から発生します。

手続は、年金証書が届いてから14日以内に、社会保険・共済保険の喪失日が記載された書類と年金証書・印鑑を持参し、住民課国民健康保険係へ届け出てください。

年金

平成9年度の「国民年金保険料」は、いくらに変更されるのですか。

4月分から、1カ月につき12,800円（定額）に引き上げられます。

また、1年分の保険料を4月30日までに納めると（全期前納）、表のように割引されます。

	月々納めた場合	前納した場合	割引額
定額料	12,800円 ×12カ月 153,600円	149,890円	3,710円
付加保険料	400円 ×12カ月 4,800円	4,680円	120円

ただし、「付加保険料」は平成8年度と同額の4,000円です。

現在、私が持っている平成8年度の納付書は、いつまで使えるのですか。

平成8年度の納付書（納付書で国民年金保険料を納めている方）は、4月30日までしか使え

お年寄りを在宅介護している家族がその限界に気づいたとき、まず誰もがこう思うのではないのでしょうか。

「一休、どうしたらいいのだろう...」
こんなとき、どんなサービスがあるのか、どこに相談したらいいのか、と考えたあげく、初めて在宅サービスに接するようになるの

こんにちは 保健婦です



高取真由美さん（役場保健婦）

「介護者のつらい」から町では、お年寄りや障害のある方を在宅介護している家族のために、「介護者のつらい」を開催しています。

現在、約50人の介護者に文書で案内し、毎回（年6回）10数人の方が集まっています。

- に効果的です。
- 介護のために外出もままならぬという方は、発想の転換をしてみよう。
- まず一度、気軽に保健婦に相談してみてください。
- 介護者の健康を守る10か条
- 介護者自身が、心身ともに健康でいることが大切。
 - 朝・昼・夕と3度の食事はしっかり食べましょう。
 - 生活習慣として自分の時間を持ちましょう。
 - 睡眠のことが気になりだしたら、体のS.O.S.です。介護を誰かに代わってもらいましょう。
 - 4年に一度は、「健康診断」を受けましょう。
 - 腰痛予防に心がけ、体重移動をうまく利用しましょう。
 - 頑張り過ぎず、マイペースで要を得た介護を実践しましょう。
 - 困ったときは役場の保健衛生係や福祉係の窓口へ相談しましょう。何とか道は開けます。
 - 8) 利用に疲れたら、ショートステイを利用しましょう。
 - 9) グチを言っても大丈夫。「介護者のつらい」に参加しましょう。
 - 10) 進んで趣味のサークルに参加

一人て解決しないで日本の家族は、まだまだ他人が家の中に入ることを嫌がります。世間では「年寄りの面倒を見るのは嫁のつとめ」とよく言われますが、お嫁さん自身も一人で何とかしようとする傾向があります。介護も症状が軽いうちは、何とかなるかもしれません。

家族はどこまで頑張ればよいのでしょうか？
ひとことで言えば、家族ができる範囲で頑張ればよいのです。できないことまで家族がやる必要はありませんし、それは介護される側にしても不幸です。

健診と相談

マタニティスクール

ACコース 妊娠中を健康に受け 4月25日（金）

会場 母子健康センター（緑町）

乳幼児健診 「7カ月児健診」がなくなり、「1歳6カ月児健診」が「1歳8カ月児健診」に変わります。

4カ月・10カ月児健診 4月7日・21日の月曜日

会場 母子健康センター（緑町）

3歳児健診 4月11日（金）

会場 母子健康センター（緑町）

予防接種 予約ください。

個別接種 予約ください。

破傷風 対象 3カ月・90カ月未満

D,T (ジフテリア・破傷風) 対象 小学校6年生

麻疹 対象 12カ月・90カ月未満

風しん 対象 1歳・7歳6カ月未満と中学生の男女（過去にMMRWワクチンの接種を受けた方、風しんにかかった方は除きます）

集団接種 5月20日（火）

対象 4歳未満

会場 青少年会館（太美町）

健康相談 4月2日・9日・16日・23日

予防接種 予約ください。

一人て解決しないで日本の家族は、まだまだ他人が家の中に入ることを嫌がります。世間では「年寄りの面倒を見るのは嫁のつとめ」とよく言われますが、お嫁さん自身も一人で何とかしようとする傾向があります。介護も症状が軽いうちは、何とかなるかもしれません。

「お酒」で悩んでいる人や家族の方は、一度おいでください。

当別断酒会 詳細 当別保健所保健婦係（公3）2141

リハビリ教室 対象 脳卒中や慢性疾患などの後遺症のため、身体の機能が低下している方。

健康相談 4月2日・9日・16日・23日

お知らせ

Low 情報

・役 場(☎3-2330)8:45~17:15
 ・太美出張所(☎6-3190)9:15~16:15

健康 利用ください

「訪問基本健康診査」
 町内在住で、40歳以上の寝たきりの方や通院が困難な状態の方の家庭には、医師と看護婦が健診に訪問します。
 ●内容 基本健康診査(身体計測、血圧測定、尿検査、心電図検査、血液検査ほか)
 ●料金 無料(町が負担します)
 ●実施場所 対象者の家庭
 ●申込・詳細 住民課保健衛生係保婦(内線127)

教育 利用ください

「就学援助費制度」
 町は、経済的な理由のある家庭の児童・生徒の学用品代などを援助しています。希望者は次により申請ください。
 ●対象者

その他 明るい選挙啓発

「明るい選挙」をテーマに、小学校5年生に募集した「ポスター」と「書道コンクール」で、次の皆さんが入選しました。
 おめでとございます。
 ●ポスターの部(町内の応募1校) 北海道審査入賞
 鎌田亜由美さん・高田幸恵さん(以上西当小)
 ●書道の部(町内の応募7校) 道運管石狩支所長表彰
 遠藤歩くん(当小)
 ●管内選管連合会長表彰
 菊田裕仁くん(当小・河村宏美さん(西当小)・小久江正樹くん(弁華小))
 受賞作品は、役場1階の「町民ホール」に展示しています。

相談 気軽に利用ください

「各種の相談ごと」
 行政に対する問題や人権問題、福祉制度などについて、相談ごとのある方はいませんか?

①生活保護を受けている方
 ②生活保護が停止・廃止された方
 ③町民税が非課税、または減免された方
 ④児童扶養手当の受給者
 ⑤経済的理由でお困りの方
 ただし②③④の該当者は、平成8年分の世帯総所得が、標準4人世帯(父35歳、母30歳、子供9歳・4歳)でおよそ263万3千円(世帯の年齢構成が変わります)以下の世帯が対象です。

募集 募集します

町教育委員会は5月から3月までの夜間「学校開放事業」をしていきます。希望団体は、事前に申し込みください。
 ●対象 町内在住の大学生・社会人のグループで、会員数10名以上の団体
 ●開放する学校 西当別小学校、西当別小学校、西

当別中学校
 ●申込・詳細 総合体育館(白樺町☎2-33833)
 道では、道政に関する意見・要望などを広く伺い、よりよい北海道づくりの参考にするため「道政モニター」を募集します。
 ●応募資格 常勤の公務員と議会議員以外の方で、次の条件を全て満たす方
 (1)5月20日現在、満20歳以上の方
 (2)道政に関心を持ち、積極的に意見や要望を寄せていただける方(日本語の読み書きができる外国人を含む)
 ●仕事内容 文書やアンケート調査による提出のほか、会議で直接意見を述べさせていただきます。
 ●委嘱期間 5月20日(予定)から来年3月31日まで
 ●応募方法 ハガキに住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・職業・道政モニター経験の有無・応募動機を明記し申し込みください。
 ●応募・詳細 石狩支庁総務課広報渉外係(〒060札幌市中央区北3条西7丁目☎011-2331-4111)

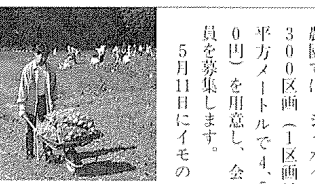
募集 募集します

町教育委員会は「生涯学習公開セミナー」を開催します。今回は「太古とのふれあい」をテーマに、「アンモナイト化石展」と「化石クリーニング講習会」を開催します。
 ●会場 開拓郷土館(末広)
 ●日時 4月20日(日)・5月4日(日)10時~16時
 (ただし、5月4日は13時まで)
 ●会場 開拓郷土館(末広)

文化 太古とのふれあい

町教育委員会は「生涯学習公開セミナー」を開催します。今回は「太古とのふれあい」をテーマに、「アンモナイト化石展」と「化石クリーニング講習会」を開催します。
 ●会場 開拓郷土館(末広)
 ●日時 4月20日(日)・5月4日(日)10時~16時
 (ただし、5月4日は13時まで)
 ●会場 開拓郷土館(末広)

「ファミリー農園」の会員
 人間と自然のグリーンコミュニティをキャッチアップするに、農業センター(青山中央)内の「ファミリー農園」が、5月1日にオープンします。開園から14年目を迎える同農園は、町の一村一品として町と観光協会が運営しており、毎年約300世帯の家族連れがジャガイモ栽培を通じて、土と自然に触れ親んでいます。今年も同農園では、ジャガイモ畑300区画(1区画は13平方メートルで、4、500円)を用意し、会員を募集します。
 5月1日にイモの植えつけ「農園まつり」、6月29日に土寄せを兼ねた「いちごまつり」、9月7日にイモ堀り「収穫まつり」、と3度のイベントを行い、会場ではこれらに合わせ、青空市場、緑日コーナリ、ゲーム大会、ジンギスカンコーナリなども開催いたします。青空の下、1区画約40キロの収穫に歓声を上げ、親子そろってさわやかな汗を流してみませんか。本年度もあなたのこ米園をお待ちしています。



募集します 「ファミリー農園」の会員

「ファミリー農園」の会員募集に関する詳細情報。

新作を発行しました 花の観光名刺
 町観光協会は、全面に当別町の町花・カスミソウなどを薄く刷り込んだ「観光名刺(台紙)」を新作しました。
 このほか、「伊達邸跡」や「石狩川文学碑」・「道民の森」を刷り込んだ台紙も用意しています。
 ●ご利用ください。 価格 1ケース500円
 ●販売 町観光協会事務局(役場内商工労政観光課観光係)

化石クリーニング講習会

町教育委員会は「化石クリーニング講習会」を開催します。
 ●日時 5月4日(日)10時~16時
 ●対象 小学生、一般ともに10時~16時
 ●会場 開拓郷土館(末広)
 ●申込・詳細 公民館(末広☎3-2511)

資格 希望者は受験ください

町教育委員会は「危険物取扱者試験」を開催します。
 ●試験日 5月25日(日)
 ●試験の種類 甲種乙種(全類、丙種)
 ●試験地 札幌市ほか
 ●申請期間 4月7日~15日
 ●申請先 消防試験研究センター北海道支部(札幌市中央区北5条西6丁目)
 ●願書・詳細 当別消防署消防課指導係(☎3-2537)



著者	図書名
菅 部 みゆき	誰生郎事件
ジョン・グロウサム	原書側弁護人
釜 沢 佳 子	わが子がかわいく思えない
石 田 まどか	B級主婦ノ
村 上 龍	ラブ&ポップ
三 田 佳 子	第三の人生に乾杯?
水 橋 文美江	僕が僕であるために
中 島 みゆき	母
アンソニー・ロビンズ	あなたはいまの自分と握手できるか
群 ようこ	藤小僧の神様
内 海 好 江	母のほかいよう嫁姑
ミワトハバウ・ヘウズ	殺人罪で死になった豚
梶 林太郎	信濃川殺人事件
四 宮 敬 介	はじめて赤ちゃんにふれるママへ
中 村 成 子	神縄元気料理

著者	図書名
下 村 昇	たのしくわかる漢字の本(⑤~⑧)
長 崎 夏 海	つめのなかのきんぎょ
三田村 信 行	ゆめのなかの殺人者
藤 真知子	いたずらまじよのボーイフレンド
ゴッホ・ス702/外	小学生の大疑問
那 須 正 隆	ズッコケ三人組と死神人形
長 野 博 一	くまのたのしいキャンプ
原 泉 子	ちりのおやくそく
お7レナク425/4	ニッセのあたらしいほうし
那 須 正 隆	ベルナの目はななえさんの目
アナーセルサルト	月がくれたきんか
石 津 ちひろ	あひるのいっおうとうとう
末 松 水海子	ハガネの歯
やすい すえこ	ヤンとさきいろいフルル
なかむらとおる	しかくいうしさん

注意 お忘れなく
犬の登録と狂犬病予防注射

平成7年4月1日以降「犬の登録」は一生に一度だけ登録すればよいことになっていますが、登録は済みませんか。
ただし、狂犬病の予防注射は、「狂犬病予防法」により従来どおり年1回必要で、生後91日以上は狂犬病予防の注射のほか登録も必要です。
予防注射・未接種の犬は抑留されますので、必ず登録と予防注射を済ませてください。
このほか、町には犬のフン公害や放し飼いや苦情が多く寄せられています。
飼い主は、散歩時のフンの回収や放し飼いをやめてください。
登録・予防注射日程
後日チラシなどで通知します。
詳細 住民課保健衛生係(内線126)

幼児 2歳児の子と参加してしよう
幼児教室「コアラクラブ」

「近所に2歳児の遊び友達がない」、「子供との遊び方がよくわからない」、「遊びの発達について学んだら」、「母親同士の交流や情報交換で育児の不安を解消してみませんか」
時間 9時20分～11時30分
参加料 無料(100円程度の

提言 北海道の総合計画策定に
提言をお寄せください

平成10年度からスタートする「新総合計画」を策定中の北海道は、計画策定に伴う道民の提言を募集しています。
提言は、次の方法でお寄せください。
日時
4月16日・13時30分～15時30分
会場
フジヤサンタスホテル(札幌市中央区北3条西7丁目)
申込方法
直接、または電話・郵送・FAX(住所・氏名・年齢・職業・性別・電話番号を明記のこと)
申込期限 4月9日(水)
申込先・詳細
石狩支庁地域政策課(札幌市中央区北3条西7丁目 ☎011-1331411 内線34123)



新1年生が元気に街を歩き始めます

道内では、毎年多くの小学生が交通事故で死傷しており、昨年は登下校途中で5人もの小学生が亡くなるという残念な1年でした。
小学生は「とび出し」や「車の直前・直後の横断」による事故が多く、放課後に多発しています。
事故防止には、「とび出し」がどんな行動でなぜ危険なのかを理解させることが必要です。
「とび出しはダメ」という言葉だけでなく、「止まる・見る・待つ」という基本的な安全行動の習慣化を図る指導が大切です。
一方、運転者の皆さんは「かもしれない運転」を実行ください。
●子供を見かけたらとび出すかも
●駐車車両の陰に子供がいるかも
●子供が自分の車を見てよけてくれないかも

当別町の交通事故発生状況(概数)
(1月～2月対比)

	平成9年	平成8年	増減数
発生件数	10	28	-18
死者数	1	3	-2
傷者数	13	37	-24

おやつ代を除く)
●保険料(レクリエーション保険) 1組 3000円
●申込 4月15日(火)から
ただし、定員15組になり次第締め切ります。
●申込・詳細
住民課保健衛生係保婦(内線127・129)

場所	内容	日程
改善センター(白樺町)	サーキット、親子遊びの紹介グループワーク「育児で困っていること」	5/23(金)
阿蘇公園(元町)	砂場遊び、親子遊びの紹介、自由交流(弁当持参)	6/20(金)
改善センター(白樺町)	小麦粉粘土、親子遊びの紹介講話「遊びの大切さ」	7/25(金)

暮らし 応募ください
町の消費生活モニター

町は、生活物資に関する価格調査や苦情・意見などを町政につなぐ、「町消費生活モニター」を募集

しています。
●対象者
同居のお子さんなどが居る20歳以上の主婦で、毎月1回、価格調査などができる方。
●任期 2年間
●募集人数 5人
●応募期限 4月20日
●応募先・詳細 商工労政課光課
商工労政係(内線272)

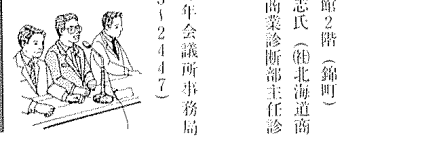
消防 4月20日から30日まで
春の火災予防運動

融雪とともに、日一日と春めいてきました。空気の乾燥や強風により、火災の発生しやすい時期となるため、4月20日から30日まで全道一斉に「春の火災予防運動」を展開します。
当別消防署では、悲惨な焼死事故の防止や、火災から貴重な財産を守るため、火災予防パレード・模擬火災訓練・火災予防などの各種行事を行いますので協力ください。
また、家庭では火災予防策として次のことに注意してください。
(1)風の強い日は、たき火やゴミ焼きをしない。
(2)天ぷらなどの揚げ物をするときは、そばから離れない。
(3)ガスの使用後は、必ず元栓を閉める。
19時
●場所 商工会館2階(錦町)
●講師 鎌田啓志氏(前北海道商工指導センター商業診療部主任講師)
●参加料 無料
●詳細 当別青年会議所事務局(商工会館内 ☎312447)



受講 股のつむぎを愛用ください
企業人育成講座(1)の講演会

青年会議所では、企業人の育成を目的に、専門家を招いた経営戦略・マーケティングなどの講演会を行います。
企業人のみならず、サラリーマンやOLなど一般の方々にも役立つ講演会です。
是非受講ください。
日時
4月8日(水)・23日(水)



その他 忘れずに登録を更新ください
総合体育館の利用回休

今月から年度が変わりました。総合体育館を利用する団体は、年度毎にクラブ登録の更新が必要となります。忘れずに更新手続きを済ませてください。
●手続き・詳細
総合体育館(白樺町 ☎213833)

**「人材育成基金」を利用し
新しいことに挑戦してみませんか**

町づくりは人づくりから。「人材育成基金」は、町づくりに熱意を持つ人達を応援しています。
この制度を利用し、あなたも町づくりの主役になリませんか。
講演会・講習会などの開催。
●補助の可否
「人材育成基金」の運用益金(利息を利用していただくもの)で、平成9年度は総額170万円の補助を予定しています。
●調査研修・交流事業
補助対象経費(交通費・宿泊費・食費などの経費の内、事業実施に必要と認められる経費)の5分の4以内。
ただし、国内は1人10万円、国外は1人50万円を限度。
●調査研修等事業
補助対象経費(会場費・講師謝礼・原材料費・宣伝費などの経費の内、事業実施に必要と認められる経費)の3分の2以内。
ただし、50万円を限度。
申請
●企画課企画振興係(内線2433) 4月中の申請は、5月に委員会を開催し審査しますので、早目に相談・申請ください。

国の「ふるさと創生事業」の交付金を財源に、当別町が設けた「人材育成基金」の運用益金(利息を利用していただくもの)で、平成9年度は総額170万円の補助を予定しています。
●調査研修事業(個人対象)
教育や文化・産業などの分野における自主的な調査研修事業であって、自己形成のためのテーマがある国内外での事業。
●交流事業(個人・団体対象)
スポーツや文化活動などを通じ、国内外の人達と相互理解を深めたり新たな交流のための事業。
●講演会等事業(団体対象)
講演会等事業(団体対象)
住民を主体にした地域の活性化や文化・教養を高めるための事業。
申請
●企画課企画振興係(内線2433) 4月中の申請は、5月に委員会を開催し審査しますので、早目に相談・申請ください。

戸籍・住民票交付など

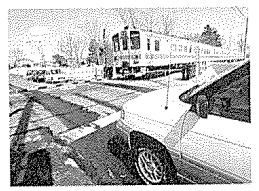
**大美出張所で
取り扱っています**

1R石狩大美駅に併設の「役場大美出張所」では、西部の一部地区に限り次の業務を取り扱っています。
ただし、戸籍に関する届出や住民登録・印鑑登録などの各種届出は、大美出張所ではできません。本庁でお届けください。
●大美出張所
(☎613190)
●住民課戸籍住民係(役場本庁) ☎312330 内線122)

執務時間(9時15分～16時15分)	付務事項	取納事項	交付事項
●尿汲み取りの申し込み	●乳幼児医療費の助成申請	●農業集落排水受益者分担金の取納	●所得・納税・評価証明書の交付
●水通料金・下水道使用料の取納	●保育所・幼稚園保育料の取納	●印鑑登録証明書の交付	●年金受給者現況届の証明
●町税・し尿汲み取り料の取納	●住民票・戸籍の謄・抄本の交付		



**一步まちがえば 脱線事故...
踏切の通行に細心の注意を!**



●踏切では、
確定な一旦停止と左右の確認をする。
狭い踏切では、
脱輪に細心の注意を払う。
●万が一の時、
迷わずに列車を止める行動をとる(非常ボタンを押す・自動車用発煙筒を燃焼させる)



ぜひ聴きにきてネ!
ウキウキスプリングコンサート

私たち「当別アンサンブルクラブ」ミリー（代表・齋藤真太郎）は、当別中学校吹奏楽部の卒業生グループです。
この度、他のグループや当中学

お子さんに
硬式野球をすすめて
みませんか？



私は硬式野球チームの「当別バロンズ」中学生の部、「当別フォックス」小学生の部の監督

奏楽部と合同のコンサートを開くことになりました。

コンサートでは、クラリネットやトロンボーン・ホルン・金管などのアンサンブル演奏のほか、当中学奏楽部との合同演奏もあります。楽しステージを目指しています。是非おいでください。

日時 4月20日(日)14時開場
14時30分開演(終了予定16時)

▼会場 公民館(末広)
▼内容
第1ステージ 誰でも知っている曲を中心に、各アンサンブル演奏を聴いていただきます。
第2ステージ 当中学との合同で、ソロや合同アンサンブルを聴いていただきます。

ふねあい 掲示板

「掲示板」は、町政懇話会での要望にお応えし、今月から設けたコーナーです。サークルなどの会員募集・催事紹介、ボランティア協力者の募集など……ただし、営業行為などに結び付くものは掲載できません。また、紙面の都合上、このコーナーでは掲載できない場合もあります。申し込みは登載希望月の、前月の6日までに企画課広報広聴係(☎3-2330内線242)へ。

をしている荒谷幸男(46歳)です。フォックスは昭和63年に全国優勝していますが、勝敗だけを追求しているチームではありません。スポーツの楽しさを実感してもらうことを大切に考えています。
「体力増進のため」もちろん「OK」です。お子さんに「野球やってみたら」の一言をかけてみてはいかがでしょうか？

みんなのひろば

指導農薬士に認定されました
金沢の佐藤彰さん



佐藤彰さん(農業・45歳)が3月4日、町内では3人目となる「北海道指導農薬士」に認定されました。

「指導農薬士」は、高度な生産技術や経営力を持つ農業者に与えられる称号で、8年度に認定を受けたのは全道でわずか30人。
佐藤さんは、青年団や農協青年

部活動では管内や全道の会長を務めるなど優れた指導者として活躍されています。

このほか地域では、4戸共同の「金沢乾燥施設組合」を設立するなど、常に先駆的な技術を取り入れた農業を実践するとともに、地域や全道での技術指導力の実績が認められたものです。

うまい米づくり目指し
米麦改良協会が「農業講座」

町米麦改良協会が主催した「消費者から見たうまい米づくり」講座が3月25日、白樺町の農村環境改善センターで開かれ、町内の農業者など約150人が聴き入りしました。
農業者をめぐる情勢は、生産者

米価の引き下げ、農業合意による輸入自由化、新食料法による生産・流通などの規制緩和により非常に厳しい状況にあることから、「売れる米づくり」を目指して開かれたものです。

講師には朝日本経済新聞社木村テスクとタレントのミスター・デーブマン氏を迎え、「北海道経済と農業」、「私の思ううまい米づくり」がテーマの講演に、参加者は真剣な眼差しで耳を傾けていました。



健康な人だからできること
献血にご協力を!

献血は満16歳から満64歳までの健康な方に協力いただいています。輸血を必要とする患者さんのため、献血にご協力ください。

日時・場所 いずれも4月11日(金)

①当別町役場(白樺町) 10時~11時30分
②当別道路維持事務所(対馬) 12時30分~13時30分
③西当別農協(太美町) 14時~16時

出生おめでとう

2月16日~3月15日届出分

おめでとう
ごぞいませす

氏名(父) (母) (住所)

佐藤 拓也(父) / 優子(母) 春日町
土井 耀平(父) / 智子(母) 獅子内
田中 龍一(父) / 美穂(母) 当別太
宮本 敬多(父) / 貴子(母) 木沢
高橋 佑依(父) / 孝子(母) 太美町
木下 梢(父) / 和美(母) 太美町
泉 祐輔(父) / 麗子(母) 東町
佐藤 匠(父) / 幸(母) 幸町



内科系急病当番医

★診療時間
平日 19時~19時
土曜 19時~19時
日曜・祝祭日 9時~17時
19時~19時

4月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	
5月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日

近藤 藤 医院(☎3-2021 美町)
太美中央医院(☎6-2332 太美町)
協 医 協(☎3-3010 錦町)
勤 医 協(☎2-3111 樺町)
とうべつ内科クリニック(☎2-1313 園)

ご寄付 ありがとうございます

☆町文化センター建設基金へ
取牧義文(蔵谷)から30万円
大江ひさ子(ファンクラブ)から5万円
☆公民館図書室へ
当別ライオンズクラブ(古江彪)から5万円
☆西当別小学校へ
JA西当別農協協同会から5万円
☆社会福祉協議会へ
土上芳子(東豊)から10万円
取牧義文(蔵谷)から20万円
高橋忠博(末広)から20万円
小林昇(中木屋)から5万円

近藤寛之(弁華別)から10万円
佐藤志郎(六軒町)から3万円
大橋しをり(獅子内)から10万円
奥村洋子(太美町)から3万円
青木勝弘(太美町)から10万円
後藤花枝(当別太)から10万円
大江ひさ子(ファンクラブ)から5万円
☆公民館図書室へ
佐伯始子(蔵谷)から5万円
50枚

法律・登記の無料相談

法律相談日 5月1日
来所時間 13時~14時
●申込・詳細 福祉保育課社会係(内線133)
登記相談は、札幌法務局江別出張所による当別町での「無料登記相談」(毎月1本曜日開設は、4月から電話予約制になりました。尚、予約(申込)のない場合、その月の登記相談は開催されません。)
●相談日・時間 毎月第1本曜日(祝日・休日の場合は翌日)で、相談時間は13時~16時まで。
●予約の期限 相談日の前日の正午までで、祝日などの場合はその前日まで。(先限を厳守願います)
●予約 電話で同江別出張所(☎011-3821213)へ。予約時に、相談内容の概要を伺います
●相談会場 役場内会議室
●詳細 総務課総務係(内線222)



佐々木龍一ささき りゅういち (春日町・当中3年)

昨年6月、「財日本英語検定協会」主催の英語検定試験で3級に合格したほか、同級合格者から1名が選ばれる「文部大臣奨励賞」も受賞。昨年10月には見事2級にも合格。父徳造さん・母小枝子さんの長男で5人家族。

「外国人と会話ができたらいいな」との思いから、語学のラジオ講座を聴くようになったと話す、当別中学校3年の佐々木龍一くん。

佐々木くんは中学2年の昨年6月、中学校卒業レベルと言われている「英検3級」英語検定試験「になんか合格したほか、わずか4カ月後の10月には見事2級にも合格しています。

その上3級試験で、筆記・ヒアリング試験とともに好成绩だった年少者1名に贈られる「文部大臣奨励賞」も受賞しています。

同奨励賞は、年2回実施される試験と級毎に1名づつに贈られるもので、年間の受賞者数は合計10人のみ。

受賞者の大半は海外生活経験者で、佐々木くんは「海外に行った経験もないのにヒックリしました。表彰式（3月11日）は東京だったんですが、試験のときよりもスツと緊張してしまいました。」と笑います。

今年「準1級」の合格を目指す佐々木くん。主な英語の学習方法は、学校での授業のほか、自分の意思で小学校4年生から通っている週2回の塾とNHKのテレビとラジオ講座。NHKの講座では、録音テープを繰り返し聴きながら発音を練習するのがそうです。

佐々木くんの特徴は英語のほか、小学2年生から続ける書道も7段（日本習字協会）の腕前。スポーツでは学校の卓球部に所属し、友達からは「お龍」の愛称で呼ばれる人気者でもあります。

「勉強している講座は、アメリカ英語。だし、いつかアメリカに留学し、自由の国」の色々なものを吸収してきたいです。」と、瞳を輝かせる佐々木くん。

現在は中国語とフランス語も独学中で、「将来は外交官として海外に渡り、世界中の人々と交流したいですね。」と、大きく夢を膨らませます。

編集後記



シンボルマーク
キャラクターの「こめちゃん」

■本誌の「お知らせ欄」にも掲載されていますが、今月20日から末日まで「春の火災予防運動」が全道で実施されます。

全国で火災の原因として最も多いのが、タバコの火の不始末、だそうです。眠れない夜の1本、いや2本3本……が、火災に結びつく恐れがあるのです。寝タバコくせ。の方は、今一度考えるようにしましょう。

と聞いて何を連想しますか。ストレス解消、「肺がん」、「ヘビースモーカーの××さん（身近な人）」など、多々あると思いますが、私が思い浮かべるのは、「低ケール」や「糖の少ない」という言葉です。

最近はこの「糖の少なさ」に加え、糖から出る「エイズ」という銘柄のタバコが石川県で限定発売されたそうです。

消費者ニーズに応えるのみならず「環境を優先的にする思考が、タバコ市場にも参入してきているのですネ。」

■4月号の広報誌から、新コーナー「ふれあい掲示板」を設けました。

1月末から5回に分け、各種サークルや愛好会の方々を招いて開催した「町政懇話会」で、「固定のコーナー」を設けてサークルの催事や会員の募集などを紹介してほしい。」との要望にお応えしたものです。

掲載については、企画課広報広聴係（内線244）にご相談ください。（R・A）